

県民の安心感に関するアンケート調査
調査票

必須

Q1 SA あなたの性別を教えてください。

- 1 男性
- 2 女性
- 3 答えたくない

必須

Q2 短文FA あなたの年齢を教えてください。

- 1 [FA]歳

必須

Q3 SA 1 あなた自身のことについて

あなたのお住まいの地域を教えてください。

- 1 広島市中区
- 2 広島市東区
- 3 広島市南区
- 4 広島市西区
- 5 広島市安佐南区
- 6 広島市安佐北区
- 7 広島市安芸区
- 8 広島市佐伯区
- 9 呉市
- 10 竹原市
- 11 三原市
- 12 尾道市
- 13 福山市
- 14 府中市
- 15 三次市
- 16 庄原市
- 17 大竹市
- 18 東広島市
- 19 廿日市市
- 20 安芸高田市
- 21 江田島市
- 22 府中町
- 23 海田町
- 24 熊野町
- 25 坂町
- 26 安芸太田町
- 27 北広島町
- 28 大崎上島町
- 29 世羅町
- 30 神石高原町
- 31 それ以外

必須

Q4 MA あなたが同居している人を教えてください。（いくつでも）

- 1 一人暮らし
- 2 配偶者
- 3 子ども（0～6歳）
- 4 子ども（7～17歳）
- 5 子ども（18歳以上）
- 6 親（配偶者の父母含む）
- 7 その他[FA]

必須		
Q5	SA	あなたの勤務形態を教えてください。
		1 フルタイム 2 パートタイム・アルバイト 3 学生 4 無職 5 その他[FA]
必須		
		2 地域におけるあなたもしくは同居している家族の生活について
Q6	SA	あなたは安心して暮らしていると感じていますか。
		1 十分感じている 2 多少感じている 3 あまり感じていない 4 全く感じていない 5 分からない
必須		
Q7	SA	あなたは、医療や介護が必要になっても、安心して暮らし続けられると感じていますか。
		1 十分感じている 2 多少感じている 3 あまり感じていない 4 全く感じていない 5 分からない
必須		
Q8	マトリクス	御自身の今後の人生において以下の要素ごとに今後を考えた時に、あなたは将来も安心して暮らし続けられると感じていますか。
		【質問アイテム】
SA	1	健康に関すること 必須
SA	2	進学・就職に関すること 必須
SA	3	結婚に関すること 必須
SA	4	子育てに関すること 必須
SA	5	家庭生活（介護等）に関すること 必須
SA	6	収入や資産に関すること 必須
SA	7	友人・知人・パートナーとの人間関係に関すること 必須
SA	8	家族・親族との人間関係に関すること 必須
SA	9	近隣・地域との人間関係に関すること 必須
SA	10	学校や大学、勤務先での人間関係に関すること 必須
SA	11	学校や大学での学業や勤務先での仕事に関すること 必須
SA	12	地震や台風などの災害に関すること 必須
		【選択肢】
		1 十分感じている 2 多少感じている 3 あまり感じていない 4 全く感じていない 5 分からない

必須			
Q9	マトリクス	あなたが普段の生活で日常的な会話やコミュニケーションをとる方を次の中から選択してください。（いくつでも） またその中で最もコミュニケーションをとる人を1つ選択してください。 ※ 普段の生活でコミュニケーションをとる方がいない場合は、両方とも「特にない」を選択してください。	
		【質問アイテム】	
MA		1 普段の生活でコミュニケーションをとる人（いくつでも）	必須
SA		2 最もコミュニケーションをとる人（1つ）	必須
		【選択肢】	
		1 家族	
		2 その他親族	
		3 友人・知人	
		4 パートナー	
		5 職場の上司、同僚	
		6 学校の先生	
		7 近所の人	
		8 インターネット上の知り合い・友人	
		9 その他[FA]	
		10 特にない	
必須			
Q10	マトリクス →	あなたは日常生活上、家族以外で次のような付き合いのある人がいますか。	
		【質問アイテム】	
SA		1 会えば挨拶をする	必須
SA		2 外でちょっと立ち話をする	必須
SA		3 物をあげたり、貰ったりする	必須
SA		4 相談ごとがあったとき、相談したり、相談されたりする	必須
SA		5 お茶や食事を一緒にする	必須
SA		6 趣味をともにする	必須
SA		7 病気のときに助け合う	必須
SA		8 家事やちょっとした用事をしたり、してもらったりする	必須
SA		9 その他[FA]	任意
		【選択肢】	
		1 いる	
		2 いない	
必須			
Q11	順位ブル ダウン	あなたは地域でのつながりについてどのような関係が望ましいと思いますか。望ましいと思う順に最大3つまでお答えください。	
		【質問アイテム】	
SA		1 日頃から気にかけて合う程度でいたい	
SA		2 用事を頼む、頼まれる程度でいたい	
SA		3 地域での役割を無理のない範囲で手伝いたい	
SA		4 地域での役割を積極的に引き受けたい	
SA		5 災害時に備えていざというときに助け合える関係を整えていたい	
SA		6 その他[FA]	
SA		7 なるべく関わりたくない	
		【選択肢】	
		1 1番	必須
		2 2番	任意
		3 3番	任意

必須			
Q12	MA	あなたが直近 1 年間で参加した趣味・サークルや地域活動等についてあてはまるものを選択してください。（いくつでも）	
		1 趣味・サークル・サロン活動 2 町内会・自治体の活動 3 社会福祉協議会の活動 4 民生委員・児童委員の活動 5 老人クラブの活動 6 女性会の活動 7 こども会の活動 8 PTA・学校行事に関する活動 9 放課後の子どもの居場所づくり活動 10 子育て相談 11 登下校の見守り 12 健康づくり・スポーツに関する活動 13 高齢者等の見守りや手助けなどの福祉活動 14 防災・防犯・交通安全に関する活動 15 文化・芸術に関する活動 16 祭り・盆踊り・運動会などのイベント 17 公園などの美化・清掃活動 18 環境保護に関する活動 19 動物保護に関する活動 20 その他[FA] 21 参加していない	
必須			
Q13	MA	Q12で1～20（直近 1 年で何らかの趣味・サークルや地域活動に参加した）を選択した方にお伺いします。 参加してよかったと思うこととしてあてはまるものを選択してください。（いくつでも）	
		1 生活に充実感ができた 2 新しい友人・知人を得ることができた 3 相談相手ができた 4 寂しさが解消できた 5 ストレス解消につながった 6 健康や体力に自信がついた 7 地域社会に貢献できた 8 お互いに助け合うことができた 9 自分の技術、経験を生かすことができた 10 社会への見方が広まった 11 自分の能力を伸ばすことができた 12 その他[FA] 13 特になし	
必須			
Q14	SA	困りごとや悩みに対して地域の方同士での助け合いができていますか。	
		1 そう思う 2 多少思う 3 あまり思わない 4 思わない 5 分からない	

必須			
Q15	マトリクス	あなた自身、もしくはあなたの家族の普段の暮らしの中でどのようなことに悩みを感じていますか。（いくつでも） またその中で最も大きな悩みであると感じたものを 1 つ選択してください。 ※悩みがない方は、両方とも「特に悩みはない」を選択してください。	
MA		1	悩み（いくつでも）
SA		2	最も大きな悩み（1つ）
			【質問アイテム】
			必須
			必須
			【選択肢】
			1 健康に関すること
			2 進学・就職に関すること
			3 結婚に関すること
			4 子育てに関すること
			5 家族・親族の介護に関すること
			6 収入や資産に関すること
			7 土地や建物、墓地等の管理に関すること
			8 友人・知人・パートナーとの人間関係に関すること
			9 家族・親族との人間関係に関すること
			10 近隣・地域との人間関係に関すること
			11 勤務先での仕事や人間関係に関すること
			12 学校や大学での学業や人間関係に関すること
			13 地震や台風などの災害に関すること
			14 その他[FA]
			15 特に悩みはない
必須			
Q16	マトリクス	あなたは、悩みや不安をどなたに相談しますか。（いくつでも） またその中で最も相談する人を 1 つ選択してください。 ※悩みや不安を相談する人がいない方は、両方とも「特にいない」を選択してください。	
			【質問アイテム】
MA		1	悩みや不安を相談する人（いくつでも）
SA		2	最も相談する人（1つ）
			必須
			必須
			【選択肢】
			1 家族
			2 その他親族
			3 友人・知人
			4 パートナー
			5 職場の上司、同僚
			6 学校の先生
			7 近所の人
			8 インターネット上の知り合い・友人
			9 その他[FA]
			10 特にいない

必須			
Q17		マトリクス →	あなたの身近な地域にある相談や見守りを行っている次の団体について、あてはまるものを選択してください。
			【質問アイテム】
SA			1 自治会・町内会（福祉会） 必須
SA			2 民生委員・児童委員 必須
SA			3 老人クラブ 必須
SA			4 消防団 必須
SA			5 PTA・こども会 必須
SA			6 社会福祉協議会 必須
SA			7 地域包括支援センター 必須
SA			8 居宅介護支援事業所 必須
SA			9 障害者（児）相談支援事業所 必須
SA			10 子育て世代包括支援センター 必須
SA			11 生活困窮者自立相談支援機関（くらしサポートセンター） 必須
SA			12 その他[FA] 任意
			【選択肢】
			1 知っており、関わりがある
			2 知っているが、関わりはない
			3 知らない
必須			
Q18		SA	あなたは「地域共生社会」という言葉を知っていますか。またこの内容について理解していますか。 ※広島県の考え方 「多様性を認め合い支え合いながら自分らしく活躍できる安心と活気あふれる共生のまち広島県」
			1 理解している
			2 聞いたことはあるが、理解していない
			3 聞いたことがない
必須			
Q19-1		マトリクス	あなたは次のような福祉的な課題について知っていますか。
			※8050問題:主に50代前後のひきこもりの子どもを80代前後の親が養っている状態
			【質問アイテム】
SA			1 認知症や介護に関すること 必須
SA			2 身体障害に関すること 必須
SA			3 知的障害に関すること 必須
SA			4 精神障害に関すること 必須
SA			5 子育て（養育困難・不登校など）に関すること 必須
SA			6 経済的困窮（住居・就労不安定を含む）に関すること 必須
SA			7 ひきこもりに関すること 必須
SA			8 社会的に孤立していること 必須
SA			9 DVや虐待に関すること 必須
SA			10 8050問題に関すること※ 必須
SA			11 頼れる身寄りがいない高齢者に関すること 必須
			【選択肢】
			1 知っている
			2 見聞きしたことはあるが、詳しくは知らない
			3 知らないし、よく分からない

必須			
Q19-2		マトリクス	前問で知っていると回答された課題について、知るきっかけとなったものは何ですか。
			【質問アイテム】
SA		1	認知症や介護に関すること 必須
SA		2	身体障害に関すること 必須
SA		3	知的障害に関すること 必須
SA		4	精神障害に関すること 必須
SA		5	子育て（養育困難・不登校など）に関すること 必須
SA		6	経済的困窮（住居・就労不安定を含む）に関すること 必須
SA		7	ひきこもりに関すること 必須
SA		8	社会的に孤立していること 必須
SA		9	DVや虐待に関すること 必須
SA		10	8050問題に関すること※ 必須
SA		11	頼れる身寄りがない高齢者に関すること 必須
			【選択肢】
		1	テレビ・新聞などでの報道
		2	SNS（X、Instagram、Facebookなど）
		3	動画サイト（YouTubeなど）
		4	国や自治体等行政による広報（媒体問わず）
		5	自治会や町内会など地域における広報（情報誌など）
		6	その福祉的課題に関する講演会・シンポジウム等
		7	家族に課題を抱えている人がいた
		8	家族以外の周りの人などで、課題を抱えている人がいた
		9	その他
必須			
Q20		マトリクス	あなた自身、もしくはあなたの家族の中で、次のような困りごとや悩みを抱えていますか。（いくつでも） またその中で最も困ったことを1つ選択してください。 ※困りごとや悩みがない方は、両方とも「特になし」を選択してください。
			※8050問題:主に50代前後のひきこもりの子どもを80代前後の親が養っている状態
			【質問アイテム】
MA		1	困りごとや悩み（いくつでも） 必須
SA		2	最も大きな困りごと（1つ） 必須
			【選択肢】
		1	認知症や介護に関すること
		2	身体障害に関すること
		3	知的障害に関すること
		4	精神障害に関すること
		5	子育て（養育困難・不登校など）に関すること
		6	経済的困窮（住居・就労不安定を含む）に関すること
		7	消費者被害や金銭トラブルに関すること
		8	近隣トラブルに関すること
		9	病気や怪我（入院・事故など）に関すること
		10	自殺に関すること
		11	ひきこもりに関すること
		12	社会的に孤立していること
		13	DVや虐待に関すること
		14	外国籍に関すること
		15	住居不衛生に関すること
		16	8050問題に関すること※
		17	頼れる身寄りがない高齢者に関すること
		18	その他【FA】
		19	特になし

必須		
Q21	順位ブル ダウン	Q20で選択した最も困ったことを解決するために、あなたご自身、もしくはあなたの家族がとった行動としてあてはまるものを行動した順 番に3つまでお聞かせください。
		【質問アイテム】
SA		1 テレビ、新聞、書籍等で情報を集めた
SA		2 インターネットで情報を集めた
SA		3 家族・親族に相談した
SA		4 友人・知人に相談した
SA		5 会社の同僚や上司に相談した
SA		6 学校の先生に相談した
SA		7 同じ悩みを持つ人やグループに相談した
SA		8 インターネットの掲示板やチャットで相談した
SA		9 民生委員・児童委員に相談した
SA		10 問題に関する相談機関や個人の専門家（弁護士等）に相談した
SA		11 行政機関に相談した
SA		12 社会福祉協議会に相談した
SA		13 その他[FA]
SA		14 特になにもしなかった
SA		15 分からない、覚えていない
		【選択肢】
		1 1番
		2 2番
		3 3番
必須		
Q22	MA	あなたはQ21でとった行動によって、どのように感じましたか。（いくつでも）
		1 気持ちが楽になった
		2 自分の考えが整理できた
		3 視野が広がった
		4 新しい知識を持つことができた
		5 解決できた
		6 解決の手掛かりが得られた
		7 解決することができなかった
		8 悩みを理解してもらえなかった
		9 不安を払しょくすることができなかった
		10 その他[FA]
		11 特に変わらなかった

必須			
Q23	MA	あなたの周囲に、次のような悩みを抱えた人はいますか。（いくつでも） ※ご家族以外の近隣住民、知人・友人、職場の人などについてお答えください。	
		※8050問題：主に50代前後のひきこもりの子どもを80代前後の親が養っている状態	
		1 認知症や介護に関する事 2 身体障害に関する事 3 知的障害に関する事 4 精神障害に関する事 5 子育て（養育困難・不登校など）に関する事 6 経済的困窮（住居・就労不安定を含む）に関する事 7 消費者被害や金銭トラブルに関する事 8 近隣トラブルに関する事 9 病気や怪我（入院・事故など）に関する事 10 自殺に関する事 11 ひきこもりに関する事 12 社会的に孤立している事 13 ヤングケアラーに関する事 14 DVや虐待に関する事 15 外国籍に関する事 16 住居不衛生に関する事 17 8050問題に関する事※ 18 頼れる身寄りがない高齢者に関する事 19 その他[FA] 20 周囲にいない 21 分からない	
必須			
Q24	マトリクス	あなたは周囲の人が悩んでいるとき、どのような対応を取っていますか。（いくつでも） ※周囲に悩んでいる人がいない場合は、もしもいたらという想定でお答えください。 また、あなたご自身が悩んでいるときに、周囲の人からされたいと思う対応をお答えください。	
MA		【質問アイテム】	
MA		1 自分が周囲の人にする対応（いくつでも） 2 周囲の人からされたい対応（いくつでも）	必須 必須
		【選択肢】	
		1 様子を気にかける 2 声をかける 3 話を聞く 4 専門の相談機関を紹介する 5 専門の相談機関と一緒にいく 6 その他 7 特に何もしない/してほしくない	
必須			
Q25	SA	あなたは悩みを相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じますか。	
		1 十分感じている 2 多少感じている 3 あまり感じていない 4 全く感じていない 5 分からない	

必須		
Q26	MA	Q25で1～2（悩みを相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じる）を選択した方にお伺いします。 ためらいを感じる理由をお答えください。（いくつでも）
		1 誰・どこに相談したらよいかわからないから 2 自分で解決すべきことだと思うから 3 連絡をとることや説明が面倒だから 4 相手に負担をかけたくないから 5 心配をかけたくないから 6 恥ずかしいから 7 否定されそうだから 8 真剣に聞いてもらえなさそうだから 9 情報がもれるのが心配だから 10 公の公的機関への相談はハードルが高いから 11 相談しても解決しないと思うから 12 その他[FA]
必須		
Q27	マトリクス	次のうち相談するにあたり、利用しやすい、参加してみたいと思うものを教えてください。（いくつでも） また選択した中で、最も利用しやすい、参加してみたいと思うものを1つ選択してください。 ※利用しやすい、参加してみたいと思うものがない方は、両方とも「利用しやすい、参加してみたいと思うものはない」を選択してください。
MA		【質問アイテム】
SA		1 利用しやすい、参加してみたい（いくつでも） 2 最も利用しやすい、参加してみたい（1つ）
		【選択肢】
		1 匿名で相談できる 2 声や顔をあかすことなく相談できる 3 SNS等のインターネットを活用して相談できる 4 24時間いつでも対応してもらえる 5 予約をしなくても相談できる 6 同じ悩みを持つ人とつながれる 7 無料で相談できる 8 1人のカウンセラーからの意見だけでなく、たくさんの人の意見がもらえる 9 地域と関わりの深い公的機関（地域包括支援センターなど）が実施してくれる 10 その他[FA] 11 利用しやすい、参加してみたいと思うものはない
必須		
Q28	SA	あなたは「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。また、その意味について理解していますか。 ※ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子供をいい、その責任や負担の重さにより、学業や友人関係、将来の進路などに影響が出てしまうことが懸念されます。
		1 知っているし、理解している 2 聞いたことはあるが、よく分からない 3 聞いたことがない
必須		
Q29	SA	あなたの周囲でヤングケアラーと思われる人を見聞きたことがありますか。
		1 周囲で見聞きたことがある（又はヤングケアラーの子供を知っている。） 2 周囲では見聞きたことがない 3 自身がヤングケアラーであった経験がある（又は、現在も家族のケアを継続している。）

必須			
Q30-1	SA	Q29で3（ヤングケアラーの経験がある）と答えた方にお聞きます。 ご家族のケアを始めた時期について教えてください。	
		1 小学校就学前 2 小学生 3 中学生 4 高校生 5 大学生	
必須			
Q30-2	SA	ご家族のケアをしていた期間について教えてください。	
		1 1年未満 2 1～3年間程度 3 1～5年間程度 4 6年間以上	
必須			
Q30-3	SA	ケアの対象（家族）について教えてください。	
		1 きょうだい 2 父母 3 祖父母 4 その他[FA]	
必須			
Q30-4	MA	ケアの内容について教えてください。（いくつでも）	
		1 家事 2 育児 3 介護 4 外出付き添い 5 見守り 6 通訳 7 その他[FA]	
必須			
Q31	マトリクス	あなたの周囲にヤングケアラーと思われる人がいるとき、あなたはどのような対応を取りますか。 ※周囲にいない場合は、もしもいたらどうするかという想定で回答してください。 また、あなた自身がそのような立場であったときに、周囲の人にされたいと思う対応をお教えてください。	
MA		【質問アイテム】 1 自分が周囲の人にする対応（いくつでも）	
MA		2 周囲の人からされたい対応（いくつでも）	
		【選択肢】 1 様子を気にかける 2 声をかける 3 話を聞く 4 相談機関を紹介する 5 相談機関と一緒にいく 6 その他 7 特に何もしない/してほしくない	

必須			3 認知症に関する意識等について	
Q32	MA		あなたは、今までに認知症の人と接したことがありますか。（いくつでも）	
			1 家族の中に認知症の人がいる(いた)	
			2 親戚の中に認知症の人がいる(いた)	
			3 知り合いや友人に認知症の人がいる(いた)	
			4 仕事を通じて接したことがある	
			5 その他の場面で接したことがある	
			6 自分自身が認知症の診断を受けている	
			7 接したことがない	
必須				
Q33	SA		あなたは、認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。あなたが思う最も近いものを選択してください。	
			1 自分で工夫しながら、今まで暮らしてきた地域で自立的に生活ができる	
			2 医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活ができる	
			3 身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートが必要となる	
			4 周りの人に迷惑をかけ、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる	
			5 症状が進行していき、何もできなくなってしまう	
			6 その他[FA]	
必須				
Q34	SA		もし、あなたが認知症になったとしたら、どのように暮らしたいと思いますか。あなたが思う最も近いものを選択してください。	
			1 自分で工夫しながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活していきたい	
			2 医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していきたい	
			3 身の回りのことができなくなってしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい	
			4 周りの人に迷惑をかけてしまうので、介護施設で必要なサポートを利用しながら暮らしたい	
			5 誰にも迷惑をかけないよう、ひとりで暮らしていきたい	
必須				
Q35	マトリクス		次の言葉について、あてはまるものを選択してください。	
			【質問アイテム】	
SA		1 共生社会の実現を推進するための認知症基本法	必須	
SA		2 認知症の日（9月21日）・認知症月間（9月）	必須	
SA		3 認知症サポーター	必須	
SA		4 認知症カフェ	必須	
SA		5 若年性認知症	必須	
SA		6 軽度認知障害（MCI）	必須	
SA		7 行動・心理症状（BPSD）	必須	
SA		8 認知症疾患医療センター	必須	
SA		9 アルツハイマー病の新しい治療薬（レカネマブ・ドナネマブ）	必須	
SA		10 成年後見制度	必須	
			【選択肢】	
		1 知っている		
		2 聞いたことがある		
		3 知らない		

必須			
Q36	MA	認知症に関する相談先について、知っているものはありますか。（いくつでも）	
		1 かかりつけ医 2 認知症疾患医療センター 3 地域包括支援センター 4 若年性認知症支援コーディネーター 5 認知症の人と家族の会 6 その他[FA] 7 知っているものはない	
必須			
Q37	MA	認知症施策を進めるうえで、今後充実してほしいことは何ですか。（いくつでも）	
		1 認知症普及啓発イベント 2 認知症を正しく理解する人を増やす取組（認知症サポーター養成講座の開催等） 3 認知症の本人発信支援（認知症本人大使の任命等） 4 認知症の正しい知識や介護方法等の資料の提供（認知症ケアパス等） 5 相談窓口の整備（認知症コールセンター等） 6 早期発見・早期対応の仕組みづくり（認知症初期集中支援チーム等） 7 受診できる医療機関（かかりつけ医・認知症サポート医・認知症疾患医療センター等）の機能強化 8 本人ミーティングなどの本人主体の地域づくり 9 家族の交流会や相談会の充実（認知症カフェ等） 10 行方不明にならないための見守りや早期発見の仕組みの充実（認知症等行方不明SOS ネットワーク等） 11 若年性認知症の人や家族への支援 12 認知症介護・医療従事者の研修等人材育成 13 認知症の人の財産や権利が守られる仕組みの充実 14 認知症グループホーム（認知症対応型共同生活介護）等の介護施設整備 15 その他[FA] 16 いずれも必要ない	